

令和 8 年度（2026 年度）滋賀県水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本県は、耕地における水田率が 93%と高く、水稻・麦・大豆などの土地利用型作物を中心とした水田農業が展開されており、水田利用率は 110%と全国平均 99%より高く、また、荒廃農地は 3.8%と全国平均 5.7%より大幅に少ない状況である。

主食用米については、近畿では唯一の移出県であり、関西では近江米として広く知られているが、平成 30 年産からの「新たな米政策」のもと、需要に応じた米づくりの推進や、一層のコスト低減等による収益性の向上、従事者の高齢化に伴う担い手の確保が必要となっている。

水田における畑作物の作付けについては、集落ぐるみによる団地化やブロックローテーションに取り組み、特に麦・大豆は、その大部分を集落営農組織や認定農業者などの担い手が生産する構造となっている。

麦は全国で第 5 位、大豆は第 6 位の作付けがある主産県であり、本県の戦略作物の中でも最も重要な作物として位置付けているものの、収量や品質が低く、高位安定化に向けた取組が必要となっている。また、水田フル活用による所得向上をさらに進めるには、水田野菜等の高収益作物などの導入を併せて進める必要がある。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

地域に適応した品種の選定、産地のブランド化、スマート農業の導入等の取り組みを通じて収益力の向上を目指すとともに、持続的で生産性の高い農業を推進する。また、生産者自らの経営判断による需要に応じた品目および品種(用途)の作付けを併せて推進する。

なお、麦・大豆をはじめとする畑作物の作付けにあたっては、排水対策が最も重要であることから、地域の土壌条件を勘案し適地適作を基本に、集落の範囲など一定のまとまりを持った取り組みを推進する。

特に、これまでからブロックローテーションをはじめとする集落ぐるみの取組が行われている地域においては、この取組を優先し継続されるよう配慮する。

また、個別の取組であっても、農地の集約化が進んでいる経営体にあっては、地域ぐるみの取組に準じ品目ごとに団地化が図られるよう推進する。

主食用米と比較して単位面積当たりの収益性の高い高収益作物にあたっては、都市近郊で消費地に近い立地条件や担い手による農業経営の展開等の本県の特徴を活かしつつ、実需者との結び付きの中で、需要に応じた導入に努める。

なお、高収益作物の推進に向けては、「国の水田農業高収益化推進計画の策定について（令和 2 年 4 月 1 日付け元生産第 2167 号・元農振第 3757 号・元政統第 2085 号農林水産省生産局長・農村振興局長・政策統括官連名通知）」を踏まえ、関係部局で推進体制を整え、高収益作物の導入・定着を支援する。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

本県において従来から取り組まれている集落ぐるみによる「水稻-水稻-麦-大豆」の 3 年 4 作体系によるブロックローテーションを基本に、地域の実情や品目ごとの需給状況を

勘案し、「水稻-麦-大豆」の2年3作のブロックローテーション体系や高収益作物や非主食用米等を組み合わせた作付体系を推進し、水田の有効利用・高度利用に努める。

水田の利用状況は農業者からの申告や関係団体との情報交換をもとに点検・把握し、農業者や関係団体と話し合いの上、水稻の作付けが難しいほ場等は畑地化支援を活用する等団地化を維持しつつ、地域の実情に応じて畑地化に向けた誘導を行い、高収益作物等の導入・定着化を支援する。

なお、高収益作物の導入・定着化支援に当たっては、県が策定した「水田農業高収益化推進計画」に基づき取組を支援する。

4 作物ごとの取組方針等

需要に応じた「売れる品目・品種」を選定し、経営規模や栽培環境に合わせた適地適作・作期分散を推進することで水田をフル活用し、本県水田農業の収益力の向上を図る。

(1) 主食用米

「近江米生産・流通ビジョン」(令和8年3月、近江米振興協会改訂)に基づき、事前契約による安定した取引を確保しつつ、品種別・用途別の需要に応じた生産を促進する。

家庭用については、食味ランキングで最高ランクの「特A」評価を獲得した「みずかがみ」、それと「コシヒカリ」を中心に、環境こだわり農業の柱の一つとして位置付ける「オーガニック農業」や新品種「きらみずき」を持続可能な農業のシンボルとして、本県ならではの「環境こだわり米」や有機栽培を推進し近江米のブランド力向上を図るとともに、業務用については「キヌヒカリ」、「秋の詩」、「日本晴」を中心に低コストによる多収栽培を進め、需要に対応する。

さらに、農地の集積・集約化を図るなど作業の効率化を進めることにより、さらなるコスト削減を図り、産地の競争力を高める。

(2) 備蓄米

国での入札の動きに合わせて、需給状況に応じた対応を行う。

(3) 非主食用米

水田の有効活用を図るための重要な品目と位置付け、麦・大豆の作付けに適さない地域や麦・大豆の作付けに限界感のある地域を中心に作付けを推進する。ただし、取組形態は、需要と地域や経営体の実情に応じて選択するものとし、産地交付金を活用し、必要に応じて区分管理による団地化の取組や複数年契約等を推進する。

ア 飼料用米

耕畜連携を進め、県内流通の拡大を図るとともに、非主食用米の取組の中心的品目と位置付け、実需者との複数年契約に基づく計画的な生産を推進する。

区分管理による作付けに当たっては団地化を進めるとともに多収品種の活用や直播栽培等の省力的な技術の導入等により生産性の向上を図る。

また、一括管理方式による飼料用米の出荷についても、地域の実情や主食用米の需給状況を勘案し柔軟に推進するものとする。

イ 米粉用米

実需者との複数年契約に基づく計画的な生産を推進する。

区分管理による作付けに当たっては専用品種や多収品種の活用、直播栽培等の省力的な技術の導入等により生産性の向上を図る。

また、地域の実情に応じて一括管理方式も柔軟に推進する。

ウ 新市場開拓用米

輸出用をはじめ実需者との契約に基づく計画的な生産を推進する。契約を複数年で結ぶなどの安定的な取引を進める。

エ WCS 用稲

産地交付金を活用し耕畜連携を進め、県内流通の拡大を図るとともに、団地化や多収品種の取組により生産性、収量の向上に努める。

オ 加工用米

複数年契約など実需者との結びつきを強化し、一括管理方式を基本に需要に応じた計画的な作付けを推進する。

(4) 麦、大豆、飼料作物

需要が見込める品目として契約に基づく確実な作付けを行うとともに、経営判断に基づく品目選定を推進する。

また、排水対策を徹底するとともに、土づくり、適期適正播種、病害虫・雑草防除、適期収穫などの基本技術の励行を推進する。麦では「びわほなみ」への転換、大豆では「ことゆたか A1 号」への転換や 300A 技術の推進を図り、収量および品質の向上を図る。

特に、効率の良い排水対策や作業の効率化を図るためには、地域ぐるみで取り組むブロックローテーションや団地化の取組が重要であることから、二毛作も含め産地交付金を活用し推進する。

なお、令和 9 年産麦の作付けに当たっては、令和 8 年産麦の一部の品種においてミスマッチが生じていることから、品種ごとの需要に応じた播種前契約に基づく作付けを徹底するとともに、実需者のニーズに基づき、産地と関係機関が連携し、用途に応じた品質を供給できるような栽培管理に努める。

国際情勢の変化等により、輸入飼料の価格高騰が続く中、県内畜産農家の需要に対応するため、労働生産性の高い子実用トウモロコシをはじめとする飼料作物の作付けを推進する。

(5) そば、なたね

地域振興作物と位置づけ、各地域の実情に合わせた取組について、産地交付金を活用し推進する。

また、ほ場の団地化や、排水対策の徹底など基本技術の励行を進める。

(6) 地力増進作物

県域での地力の低下に対応し、農業生産の基盤である土壌の生産力向上を図り、持続可能な農業を進めるため、産地交付金を活用し推進する。また、麦・大豆や高収作物等の高付加価値化を図る。

ヘアリーベッチ、レンゲ、クローバー、ソルガム、イタリアンライグラス、エン麦や青刈りトウモロコシ等の作物だけでなく、地力増進の効果が認められる作物につい

て推進を行う。また県の「水田農業高収益化推進計画」に位置付けた子実用とうもろこしについては残渣の鋤き込み後の地力向上の効果が認められることから、子実用とうもろこしの残渣を地力増進作物と位置付け、推進を行う。

(7) 高収益作物

加工業務用需要や市場出荷をめざす「市場出荷型園芸産地」については、生産性向上技術や低コスト省力化のための機械・施設の導入や、複数産地にまたがる産地の広域化を推進する。また直売所等に出荷・販売される「誘客型園芸産地」については、環境こだわり栽培などの生産を推進する。

それらの取組を進め、水田作経営の複合化による農家所得の向上や地産地消を推進する取組について、産地交付金を活用し推進する。

(8) 畑地化

畑地化の推進については、畑地化促進事業の産地づくりに向けた体制構築支援を活用し、地域のブロックローテーションに支障が生じないよう農業者や関係団体との話し合いの上、地域の実情に応じて畑地化に向けた誘導を行い、高収益作物や戦略作物等の導入・定着化を支援する。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 地域農業再生協議会が水田収益力強化ビジョンを策定する場合には、都道府県水田収益力強化ビジョンの後に添付してください。

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	29,248		28,516		28,000	
備蓄米	0		240		261	
飼料用米	601	0	504	0	1,650	0
米粉用米	37	0	38	0	65	0
新市場開拓用米	136	38	127	30	220	20
WCS用稲	330	0	294	0	320	0
加工用米	296	29	256	18	450	10
麦	7,941	526	7,603	511	8,500	150
大豆	620	6,237	537	6,370	7,500	6,800
飼料作物	179	72	158	60	300	90
・子実用とうもろこし	26	0	28	0	46	0
そば	113	454	86	390	580	480
なたね	9	0	9	0	40	30
地力増進作物	10	158	14	180	50	30
高収益作物	620	251	563	221	2,092	1,301
・野菜	549	250	496	220	940	400
・花き・花木	34	1	33	1	45	1
・果樹	19	0	15	0	12	0
・その他の高収益作物	18	0	19	0	1,095	900
その他	11	40	4	40	21	1
・たばこ	1	0	1	0	2	0
・ハーブ	1	0	1	0	1	0
・こんにゃく芋	1	0	1	0	5	0
・薬用植物	1	0	1	0	1	0
・その他	7	40	0	40	12	1
畑地化	19		13		7	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	麦、大豆 （基幹作）	麦・大豆生産性・品質向上助成 （団地化型）	平均単収	麦（R7年度）364 kg/10a 大豆（R7年度）119 kg/10a	麦（R8年度）363 kg/10a 大豆（R8年度）162kg/10a
2	そば、なたね （基幹作）	そば・なたね振興助成 （基幹作）	そば、なたね作付面積 （基幹作）	（R7年度）109ha	（R8年度）140ha
3	戦略作物等 （二毛作）	戦略作物等助成 （二毛作）	戦略作物等作付面積 （二毛作）	戦略作物等 （R7年度）7,363 ha	戦略作物等 （R8年度）8,100 ha
4, 5	WCS用稲、加工用米、米粉 用米、飼料用米、新市場 開拓用米 （基幹作、二毛作）	飼料用稲等生産性向上助成 （基幹作、二毛作）	WCS用稲、加工用米、米粉 用米、飼料用米、新市場開 拓用米の生産性向上に資す る取組面積	WCS用稲 （R7年度）327ha WCS用稲以外 （R7年度）1,060ha	WCS用稲 （R8年度）340 ha WCS用稲以外 （R8年度）3,060 ha
6	新市場開拓用米 （基幹作）	新市場開拓用米助成 （基幹作）	新市場開拓用米作付面積 （基幹作）	（R7年度）97ha	（R8年度）220ha
7, 8	加工用米、新市場開拓用 米 （基幹作、二毛作）	複数年契約助成 （加工用米・新市場開拓用米） （基幹作、二毛作）	加工用米、新市場開拓用米 の複数年契約に基づく作付 面積	（R7年度）34ha	（R8年度）140ha
9, 10	新市場開拓用米 （基幹作、二毛作）	複数年契約加算 （新市場開拓用米） （基幹作、二毛作）	新市場開拓用米の複数年契 約に基づく作付面積	（R7年度）17ha	（R8年度）40ha
11	飼料作物 （基幹作）	飼料作物助成 （基幹作）	飼料作物作付面積 （基幹作）	（R7年度）157ha	（R8年度）180ha
12, 13	地力増進作物 （基幹作、二毛作）	地力増進作物助成 （基幹作、二毛作）	地力増進作物作付面積	（R7年度）162ha	（R8年度）50ha
14	飼料作物等 （基幹作）	耕畜連携加算 （耕畜連携）	耕畜連携取組面積	（R7年度）373ha	（R8年度）600ha
15, 16	別紙地域振興作物一覧に ある野菜、花き・花木、 果樹、雑穀、特用作物 （基幹作、二毛作）	地域振興作物助成 （基幹作、二毛作）	野菜、花き・花木、果樹、 雑穀、特用作物作付面積	（R7年度）872ha	（R8年度）1,200ha
17	麦、大豆 （基幹作）	麦・大豆生産性・品質向上助成 （追加防除型）	追加防除取組面積の拡大	-	（R8年度）6,184ha
18	大豆 （二毛作）	大豆生産性・品質向上助成（追 加防除型）	追加防除取組面積の拡大	-	（R8年度）4,989ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	麦・大豆生産性・品質向上助成(団地化型)	1	4,000	麦、大豆 (基幹作)	概ね1ha以上の団地化。
2	そば・なたね振興助成(基幹作)	1	20,000	そば、なたね (基幹作)	農協等との出荷契約または需要者等との販売契約に基づいて出荷する。
3	戦略作物等助成(二毛作)	2	10,000	戦略作物等 (二毛作)	農協等との出荷契約または需要者等との販売契約に基づいて出荷する。 戦略作物等とは、麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、加工用米、飼料用米、米粉用米、新市場開拓用米、そば、なたねを指す。
4	飼料用稲等生産性向上助成(基幹作)	1	2,000	WCS用稲、加工用米、米粉用米、飼料用米、 新市場開拓用米	生産性向上のための取組を行う。
5	飼料用稲等生産性向上助成(二毛作)	2			
6	新市場開拓用米助成(基幹作)	1	20,000	新市場開拓用米 (基幹作)	農協等との出荷契約または需要者等との販売契約に基づいて出荷する。
7	複数年契約助成(加工用米・新市場開拓用米) (基幹作)	1	2,000	加工用米、新市場開拓用米	需要者との3年以上の複数年契約に基づき作付けを行う。 整理番号9,10と重複助成不可。
8	複数年契約助成(加工用米・新市場開拓用米) (二毛作)	2			
9	複数年契約加算(新市場開拓用米) (基幹作)	1	10,000	新市場開拓用米	需要者との3年以上の複数年契約(令和8年度以降に締結したもの)に基づき作付けを行う。 整理番号7,8と重複助成不可。
10	複数年契約加算(新市場開拓用米) (二毛作)	2			
11	飼料作物助成(基幹作)	1	10,000	飼料作物 (基幹作)	飼料作物の作付けを行う。
12	地力増進作物助成(基幹作)	1	5,000	地力増進作物	地力増進作物を作付けし、鋤き込みを行い、跡作に作付けを行う。
13	地力増進作物助成(二毛作)	2	5,000		
14	耕畜連携加算(耕畜連携)	3	10,000	飼料作物等(子実とうもろこし追加) (基幹作)	耕畜連携の取組を行う。 飼料用米については生産性向上のための取組を行う。
15	地域振興作物助成(基幹)	1	13,000	別紙地域振興作物一覧にある野菜、花き・花木、果樹、雑穀、特用作物	「明渠」、「暗渠の施工」、「高畦栽培」、「心土破碎」、「土づくり」のいずれかに取り組む。
16	地域振興作物助成(二毛作)	2			
17	麦・大豆生産性・品質向上助成(追加防除型) (基幹作)	1	4,000	麦、大豆 (基幹作)	現状の地域慣行防除回数に加え、1回以上の病害虫防除を実施すること。
18	大豆生産性・品質向上助成(追加防除型) (二毛作)	2	2,000	大豆 (二毛作)	現状の地域慣行防除回数に加え、1回以上の病害虫防除を実施すること。

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

地域振興作物一覧(県設定分)

大津農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
青さやいんげ	そば菜		アスター	ユーカリ	アドベリー	小豆	あおばな
あおとう	そらまめ		かすみそう		いちじく	あわ	いぐさ
青菜	だいこん		カーネーション		うめ	えごま	かんぴょう
アスパラガス	たまねぎ		菊(小菊、中輪)		おうとう	きび	こんにゃく
いちご	ちんげん菜		キキョウ		かき	ごま	たばこ
ウド	漬け菜		切り花用菜の花		カリン	ハトムギ	茶
うり類	とうがらし		キンギョソウ		キウイフルー	ひえ	ハーブ
えだまめ	とうもろこし		キンセンカ		ぎんなん	らっかせい	ひょうたん
エンドウ豆	トマト		ケイトウ		くり		ホップ
オクラ	なす		リンドウ		桑		よもぎ
かぶ	菜の花		コスモス		さんしょう		薬用作物
かぼちゃ	ニラ		ゴテチャ		不知火		香用作物
カリフラワー	にんじん		しきみ		西洋なし		搾油用ひまわり
きくいも	にんにく		シクラメン		日本なし		
キヌサヤ	ねぎ		しば		びわ		
きのこ類	はくさい		スターチス		ぶどう		
キャベツ	パセリ		ストック		ブルーベリー		
きゅうり	花菜		ストレッチア		みかん		
くわい	ピーマン		センニチコウ		もも		
ごぼう	日野菜		チドリソウ		りんご		
こまつな	ふき		チューリップ		レモン		
ササゲ	ブロッコリー		トルコキキョウ		ゆず		
さつまいも	ほうれんそう		なでしこ		オリーブ		
さといも	マコモダケ		葉ボタン				
サニーレタス	みずな		パンジー				
サラダ菜	みつば		バラ				
ししとう	ミニトマト		ひまわり				
しそ	みぶな		べに花				
じゃがいも	みょうが		ほおずき				
しゅんぎく	メロン		マリーゴールド				
しょうが	モロヘイヤ		やぐるまそう				
食用菊	ヤーコン		ユリ				
すいか	やまいも		ラン				
すぐき	らっきょう		リアトリス				
ズッキーニ	ラディッシュ		ローダンセ				
セリ	レタス		ワレモコウ				
セルリー	れんこん		花木				
セレベス	わけぎ		切り花用母樹				
タラの芽			さかき				

地域振興作物一覽（県設定分）

対象作物(下限面積1a以上)

[illegible]

地域振興作物一覧(県設定分)

守山市農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀
だいこん	しそ	いちご	アスター	アヤメ	りんご	あわ
ラディッシュ	キャベツ	メロン	かすみそう		ぶどう	きび
かぶ	セルリー	わさび	カーネーション		日本なし	ひえ
すぐき	レタス	トレビス	きく		西洋なし	ハトムギ
にんじん	パセリ		キンギョソウ		もも	ごま
ごぼう	サニーレタス		キンセンカ		おうとう	えごま
れんこん	モロヘイヤ		キキョウ		びわ	小豆
しょうが	アスパラガス		ケイトウ		かき	
さつまいも	かぼちゃ		コスモス		くり	
じゃがいも	とうもろこし		小ぎく		うめ	
さといも	サンドマメ		ゴテチャ		いちじく	
やまいも	青さやいんげん		シクラメン		キウイフルーツ	
ヤーコン	ササゲ		スターチス		ブルーベリー	
セレベス	キヌサヤ		ストレッチア		アドベリー	
はくさい	エンドウ豆		ストック		カリン	
ほうれんそう	そらまめ		センニチコウ		みかん	
こまつな	えだまめ		チューリップ		ゆず	
ちんげん菜	らっかせい		チドリソウ		レモン	
みずな	カリフラワー		トルコキキョウ		不知火	
みつば	ブロッコリー		なでしこ		さんしょう	
みぶ菜	オクラ		パンジー		ぎんなん	
日野菜	きゅうり		バラ		切り花用母樹	
そば菜	ズッキーニ		ひまわり		パパイヤ	
サラダ菜	うり類		べに花			
花菜	なす		マリーゴールド			
青菜	あおとう		やぐるまそう			
漬け菜	ししとう		ユリ			
ねぎ	とうがらし		ラン			
わけぎ	トマト		リアトリス			
ニラ	ミニトマト		ローダンセ			
セリ	ピーマン		ワレモコウ			
ふき	食用菊		切り花用菜の花			
ウド	菜の花		ほおずき			
たまねぎ	すいか		しきみ			
にんにく	きのこ類		葉ボタン			
らっきょう	マコモダケ		しば			
みょうが	きくいも		花木			
くわい	春菊		ガマ			

地域振興作物一覧(県設定分)

栗東市農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
あおとう	じゃがいも	パセリ	アスター	トルコキキョウ	アドベリー	小豆	あおばな
アスパラガス	しゅんぎく	ピーマン	かすみそう	なでしこ	いちじく	あわ	いぐさ
いちご	しょうが	ふき	キキョウ	バラ	うめ	えごま	かんぴょう
ウド	食用菊	プロツコリー	きく	パンジー	おうとう	きび	こんにゃく
うり類	すいか	ほうれんそう	キンギョソウ	ひまわり	かき	ごま	たばこ
えだまめ	すぐき	マコモダケ	キンセンカ	べに花	カリン	ハトムギ	ハーブ
エンドウ豆	ズッキーニ	みずな	ケイトウ	ほおずき	キウイフルーツ	ひえ	ひょうたん
オクラ	セリ	みつば	コスモス	マリーゴールド	ぎんなん	らっかせい	よもぎ
かぶ	セルリー	ミニトマト	ゴテチャ	やぐるまそう	くり		香用作物
かぼちゃ	セレベス	みぶ菜	しきみ	ユリ	さんしょう		搾油用ひまわり
カリフラワー	そば菜	みょうが	シクラメン	ラン	びわ		山菜
きくいも	そらまめ	メロン	芝	リアトリス	ぶどう		薬用作物
キヌサヤ	だいこん	モロヘイヤ	しばざくら	ローダンセ	ブルーベリー		
きのこ類	たまねぎ	ヤーコン	スターチス	ワレモコウ	みかん		
キャベツ	ちんげん菜	やまいも	ストック	花木	もも		
きゅうり	とうがらし	らっきょう	ストレッチア	小ぎく	ゆず		
くわい	とうもろこし	ラディッシュ	センニチコウ	切り花用菜の花	りんご		
ごぼう	トマト	レタス	チドリソウ	葉ボタン	西洋なし		
こまつな	なす	れんこん	チューリップ		切り花用母樹		
ササゲ	菜の花	わけぎ			日本なし		
さつまいも	ニラ	花菜			不知火		
さといも	にんじん	青さやいんげん					
サニーレタス	にんにく	青菜					
サラダ菜	ねぎ	漬け菜					
ししとう	はくさい	日野菜					
しそ							

地域振興作物一覧(県設定分)

野洲市農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜		花き・花木		果樹	雑穀	地力増進作物
だいこん	しそ	アスター		ナシ	小豆	ソルガム
ラディッシュ	キャベツ	かすみそう		ブドウ	ごま	クローバー
かぶ	セルリー	カーネーション		モモ	あわ	エン麦
すぐき	レタス	きく		カキ	きび	レンゲ
にんじん	パセリ	キンギョソウ		オウトウ	ひえ	ヘアリーベッチ
れんこん	サニーレタス	キンセンカ		ブルーベリー	ハトムギ	コスモス
しょうが	モロヘイヤ	キキョウ		りんご	えごま	イタリアンライグラス
さつまいも	アスパラガス	ケイトウ		桃	らっかせい	青刈りトウモロコシ
じゃがいも	かぼちゃ	コスモス		桑		大豆
さといも	とうもろこし	小ぎく		レモン		ベルシアンクローバー
やまいも	青さやいんげん	ゴテチャ		フィンガーライム		
ヤーコン	ササゲ	シクラメン		ライム		
セレペス	キヌサヤ	スターチス		イチジク		
はくさい	エンドウ豆	ストレッチア				
ほうれんそう	そらまめ	ストック				
こまつな	えだまめ	センニチコウ				
ちんげん菜	カリフラワー	チューリップ				
みずな	オクラ	チドリソウ				
みつば	きゅうり	トルコキキョウ				
みぶ菜	ズッキーニ	なでしこ				
日野菜	うり類	パンジー				
そば菜	なす	バラ				
サラダ菜	あおとう	ひまわり				
花菜	ししとう	べに花				
青菜	とうがらし	マリーゴールド				
漬け菜	トマト	やぐるまそう				
ねぎ	ミニトマト	ユリ				
わけぎ	ピーマン	ラン				
ニラ	食用菊	リアトリス				
セリ	菜の花	ローダンセ				
ふき	いちご	ワレモコウ				
ウド	すいか	切り花用菜の花				
たまねぎ	きのこ類	ほおずき				
らっきょう	マコモダケ	しきみ				
みょうが	きくいも	葉ボタン				
にんにく	くわい	しば				
メロン	ブロッコリー	花木				
しゅんぎく	ごぼう					
カブ	トレビス					

[illegible]

[illegible]

地域振興作物一覧(県設定分)

近江八幡市農業再生協議会

対象作物(下限面積 仮畦畔で区切り1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
きゅうり	トマト	なす	アスター	カーネーション	ぶどう	小豆	たばこ
ピーマン	カボチャ	イチゴ	かすみそう	花木	マンゴー	落花生	へちま
すいか	メロン	キャベツ	キキョウ	菊	みかん		ひょうたん
白菜	ほうれん草	青ネギ	切り花用菜の花	キンギョソウ	ぶんとん		なり駒
玉ねぎ	レタス類	大根	キンセンカ	ケイトウ	レモン		
人参	サトイモ	レンコン	小菊	コスモス	中晩生柑橘類		
枝豆	青さやインゲン	トウモロコシ	ゴテチャ	さかき	いちじく		
根菜類	さつまいも	豆類	しきみ	シクラメン	キンカン		
うり類	小松菜	ルッコラ	スターチス	ストック	ゆず		
ミブナ	カブ類	菜花	ストレッチア	センニチソウ	あけび		
トウガラシ	ブロッコリー	ヒノナ	フリソウ	チューリップ	なし		
ニンニク	北之庄菜	チンゲン菜	トルコキキョウ	なでしこ	くり		
エンドウ豆	オクラ	モロヘイヤ	ヒペリカム	葉ボタン	もも		
ズッキーニ	ターサイ	水菜	バラ	パンジー	ブルーベリー		
あおとう	青菜	アスパラガス	ひまわり	べに花	バナナ		
まくわ	えごま	エシャロット	ほおずき	マリーゴールド	ライム		
カリフラワー	キクイモ	キヌサヤ	やぐるまそう	ユリ			
キノコ類	くわい	ゴーヤ	ラン	リアトリス			
ごぼう	ゴマ	ササゲ	ローダンセ	ワレモコウ			
サニーレタス	サラダ菜	ししとうがらし	竜のヒゲ	スプレーマム			
しそ	ジャガイモ	春菊	ハス	うらじろ			
しょうが	ずいき	スグキ	ポトス	ローズマリー			
セリ	セルリー	ミニトマト	スパティフラム	グズマニア			
ネギ類	そらまめ	甘長とうがらし	ガーベラ	ヒマワリ			
長いも	ニラ	パセリ	スターチス	ドラセナ			
コーンサラダ	ハトムギ	ふき	ディアンthus	シェフレラ			
マコモダケ	みつば	パプリカ	ストレチア	トレニア			
ミョウガ	イモ類	山芋	ポーチュカ	プロフェュジョン			
ニンニクの芽	らっきょう	ラディッシュ	千日紅	マランボジウム			
わけぎ	つまみ菜	メキャベツ	ホウキ草	グロリオサ			
白ネギ	なた豆	セロリ	アストロメリア	シンビジウム			
レタス類	ミディトマト	洋菜類	ポインセチア	グラジオラス			
タラの芽	スイートコーン	インゲン	おみなえなし	インパチェンス			
ビーツ	ロマネスコ		フラッシュ	パキラ			
			スーパーメリー	ステウトメリ			
			マッサンゲアナ	ユーカリ			

別紙

地域振興作物一覧(県・地域設定分)

東近江市水田農業活性化協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
アイスプラント	春菊	みつば	アスター	マーガレット	アドベリー	あわ	あおばな
青パパイヤ	しょうが	ミニトマト	アメジストセージ	マリーゴールド	いちじく	えごま	いぐさ
アスパラガス	すいか	みぶ菜	アヤメ	やぐるまそう	うめ	きび	かんぴょう
いちご	ずいき	みょうが	カーネーション	ユリ	おうとう	ごま	ケナフ
いんげん豆	すぐき	メロン	ガーベラ	ユーカリ	オリーブ	ハトムギ	こんにやく
ウド	ズッキーニ	モロッコサンド	かすみ草	ラン	柿	ひえ	こんにやく芋
うり	スナック豆	モロヘイヤ	ききょう	リアトリス	カリン	落花生	サボテン
エシャロット	セリ	ヤーコン	菊	ローダンセ	木いちご	小豆	たばこ
枝豆	セルリー	やまいも	金魚草	ワレモコウ	キウイフルーツ		タラの芽
エンドウ豆	そば菜	らっきょう	金盞花	花木	ぎんなん		ハーブ
オカワカメ	そらまめ	ラディッシュ	組み花用花卉	切り花用菜の花	くり		ひょうたん
オクラ	だいこん	レタス	ケイトウ	切り花用母樹	くるみ		ヘチマ
かぶ	たまねぎ	れんこん	小菊	葉ボタン	桑		ホップ
かぼちゃ	チコリ	わけぎ	コケ	松	サクランボ		よもぎ
カリフラワー	チヨロギ	わさび	コスモス		さんしょう		わらび
きくいも	ちんげん菜	わさび菜	ゴテチャ		びわ		香用作物
絹莢えんどう	とうがらし	花菜	榊		フェイジョア		搾油用ひまわり
きのこ類	とうもろこし	菜の花	樅		ぶどう		山菜
キャベツ	トマト	種苗類	シクラメン		ブルーベリー		青刈り稲わら
きゅうり	とらまぐわ	食用菊	しば		みかん		茶
グリーンピース	なす	食用ホオズキ	スターチス		もも		綿花
くわい	ニラ	青さやいんげん	ストック		ゆず		薬用作物
ゴーヤ	にんじん	青菜	ストレリチア		りんご		
ごぼう	にんにく	日野菜	センニチコウ		レモン		
こまつな	ねぎ	野沢菜	チドリソウ		西洋なし		
ササゲ	白菜		チューリップ		日本なし		
さつまいも	パセリ		デンドロビウム		不知火		
さといも	ハッシュウマメ		トルコキキョウ				
サニーレタス	ピーマン		なでしこ				
サラダ菜	ふき		ハス				
サンチェ	ブロッコリー		バラ				
四角豆	ヘチマ		パンジー				
ししとう	ほうれん草		ひまわり				
しそ	まくわ		フォックスフェイス				
自然薯	マコモダケ		べに花				
じゃがいも	水菜		ほおずき				

[illegible]

地域振興作物一覧(県設定分)

竜王農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
アイスプラント	セレベス	食用菊	アスター	葉ボタン	いちじく	あわ	たらの芽
あおとう	そば菜	杉谷なす	カーネーション		うめ	えごま	ハーブ
青パパイヤ	そらまめ	青さやいんげん	かすみそう		おうとう	きび	ひょうたん
アスパラガス	だいこん	青菜	キキョウ		柿	ごま	ホップ
いちご	たまねぎ	漬け菜	きく		西洋なし	ハトムギ	薬用作物
ウド	ちんげん菜	日野菜	キンギョソウ		日本なし	ひえ	綿花
うり類	とうがらし	北之庄菜	キンセンカ		ぶどう	らっかせい	
エシャロット	とうもろこし		ケイトウ		ブルーベリー	小豆	
えだまめ	トマト		コケ		もも		
エンドウ豆	なす		コスモス		レモン		
オクラ	ニラ		ゴテチャ				
かぶ	にんじん		しきみ				
かぼちゃ	にんにく		シクラメン				
カリフラワー	ねぎ(白ねぎ除く)		しば				
きくいも	はくさい		スターチス				
キヌサヤ	パセリ		ストック				
きのこ類	ピーマン		ストレッチア				
キャベツ	ふき		センニチコウ				
きゅうり	ブロッコリー		チドリソウ				
くわい	ほうれんそう		チューリップ				
ごぼう	マコモダケ		トルコキキョウ				
こまつな	みずな		なでしこ				
ササゲ	みつば		バラ				
さつまいも	ミニトマト		パンジー				
さといも	みぶ菜		ひまわり				
サニーレタス	みょうが		べに花				
サラダ菜	メロン		ほおずき				
ししとう	モロヘイヤ		マリーゴールド				
しそ	ヤーコン		やぐるまそう				
じゃがいも	やまいも		ユーカリ				
しゅんぎく	らっきょう		ユリ				
しょうが	ラディッシュ		ラン				
白ねぎ	レタス		リアトリス				
すいか	れんこん		ローダンセ				
すぐき	わけぎ		ワレモコウ				
ズッキーニ	下田なす		花木				
セリ	花菜		小ぎく				
セルリー	菜の花		切り花用菜の花				

地域振興作物一覧(県設定分)

彦根市農業再生協議会

対象作物(下限面積については※参照)

※ 露地園芸作物助成は野菜・花き・雑穀。下限面積は5a。

施設園芸作物助成は野菜・花き・雑穀。下限面積1a。

水稻・戦略作物と組合せて二毛作として作付けする野菜。下限面積は10a。

特用作物は、鳥居本地域のみの設定。下限面積1a。

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
青さやいんげん	セリ	よもぎ	アスター			小豆	ウド
あおとう	セルリー	らっかせい	カーネーション			あわ	かんぴょう
アサツキ	セレベス(アカメイモ)	らっきょう	かきつばた			きび	きのこ類
アスパラガス	そば菜	ラディッシュ	かすみそう			ごま	ぎんなん
いちご	そらまめ	レタス	キキョウ			ひえ	香用作物
ウド	だいこん	れんこん	菊				山菜
エシャロット	たまねぎ	ワケギ	切り花用菜の花				さんしょう
えだまめ	タロイモ		キンギョソウ				しそ
エンドウ豆	ちんげん菜		キンセンカ				しょうが
オクラ	とうがらし		ケイトウ				ハーブ
かぶ	とうもろこし		小菊				ひょうたん
かぼちゃ	トマト		コケ				ふき
カリフラワー	トレビス		コスモス				みょうが
きくいも	なす		ゴテチャ				薬用作物
キヌサヤ	なばな		シクラメン				やまいも
きのこ類	ニラ		芝				よもぎ
キャベツ	にんじん		スイレン				オクラ
きゅうり	にんにく		スターチス				ししとう
グリーンピース	ねぎ		ストック				とうがらし
くわい	はくさい		ストレッチア				ピーマン
ゴーヤー	はくさい菜		センニチコウ				リンドウ
ごぼう	パセリ		チドリソウ				切り花用母樹
こまつな	ピーマン		チューリップ				
ササゲ	日野菜		トルコキキョウ				
さつまいも(かんしょ)	ふき		なでしこ				
さといも	ブロッコリー		葉ボタン				
サニーレタス	ほうれんそう		パンジー				
サラダ菜	まくわうり		ひまわり				
ししとう	マコモダケ		ベニバナ				
しそ	みずな		ほおずき				
じゃがいも(ばれいしょ)	みつば		マリーゴールド				
しゅんぎく	ミニトマト		やぐるまそう				
しょうが	みぶ菜		ユリ				
食用菊	みょうが		ラン				
白うり	メロン		リアトリス				
すいか	モロヘイヤ		ローダンセ				
すぐき	ヤーコン		ワレモコウ				
ズッキーニ	やまいも						

地域振興作物一覽(県設定分)

愛莊町農業再生協議会

※やまいもの下限面積は5a以上、他は1a以上

[illegible]

[illegible]

別紙

地域振興作物一覽(県設定)

甲良町農業再生協議会

対象作物(下限面積 1a 以上)

[illegible]

地域振興作物一覧(県設定分)

多賀町農業再生協議会

対象作物(下限面積3a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
だいこん	とうもろこし	マコモダケ	クワ		りんご	小豆	
ラディッシュ	青さやいんげん	きくいも	さんしょう		ぶどう	ごま	
かぶ	ササゲ	ニンジン	ぎんなん		日本なし	あわ	
すぐき	キヌサヤ	ブロッコリー	切り花用母樹		西洋なし	きび	
ごぼう	エンドウ豆		小菊		もも	ひえ	
れんこん	そらまめ		リンドウ		おうとう	ハトムギ	
しょうが	えだまめ		リアトリス		びわ	えごま	
さつまいも	カリフラワー				かき	らっかせい	
じゃがいも	オクラ				くり		
さといも	きゅうり				うめ		
やまいも	ズッキーニ				いちじく		
ヤーコン	うり類				キウイフルーツ		
セレベス	なす				ブルーベリー		
はくさい	下田なす				カリン		
ほうれんそう	杉谷なす				みかん		
こまつな	あおとう				ゆず		
ちんげん菜	ししとう				不知火		
みずな	とうがらし				レモン		
みつば	トマト						
しゅんぎく	ミニトマト						
みぶ菜	ピーマン						
日野菜	食用菊						
そば菜	菜の花						
サラダ菜	いちご						
花菜	メロン						
北之庄菜	すいか						
青菜	きのこ類						
漬け菜	みょうが						
ねぎ	くわい						
わけぎ	しそ						
ニラ	キャベツ						
セリ	セルリー						
ふき	レタス						
ウド	パセリ						
たまねぎ	サニーレタス						
にんにく	モロヘイヤ						
らっきょう	アスパラガス						
エシャロット	かぼちゃ						

地域振興作物一覧(県設定分)

長浜市農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

地域振興作物				
園芸作物				
野菜	花き	雑穀	特用作物	
だいこん	レタス	アスター	小豆	山菜
かぶ	パセリ	かすみそう	あわ	こんにゃく芋
すぐき	サニーレタス	きく	きび	あおばな
にんじん	モロヘイヤ	キンギョソウ	ひえ	たばこ
ごぼう	アスパラガス	キンセンカ	ハトムギ	いぐさ
れんこん	かぼちゃ	ケイトウ	らっかせい	ハーブ類
しょうが	とうもろこし	コスモス	ごま	薬用作物
さつまいも	青さやいんげん	小ぎく		香用作物
じゃがいも	キヌサヤ	ゴテチャ		搾油用ひまわり
さといも	エンドウ豆	スターチス		かんぴょう
やまいも	そらまめ	ストック		ひょうたん
ヤーコン	えだまめ	センニチコウ		搾油用えごま
セレベス	なたまめ	チューリップ		搾油用なたね
はくさい	カリフラワー	チドリソウ		よもぎ
ほうれんそう	ブロッコリー	トルコキキョウ		ホップ
こまつな	オクラ	なでしこ		茶
ちんげん菜	きゅうり	パンジー		わさび
みずな	ズッキーニ	ひまわり		
みつば	うり類	べに花		
しゅんぎく	なす	マリーゴールド		
みぶ菜	あおとう	やぐるまそう		
日野菜	ししとう	ユリ		
そば菜	トマト	ラン		
サラダ菜	ミニトマト	ローダンセ		
青菜	ピーマン	切り花用菜の花		
ねぎ	食用花	ほおずき		
わけぎ	いちご	葉ボタン		
ニラ	メロン	花き類		
セリ	すいか	バラ		
ふき	まくわ	シクラメン		
ウド	芋じく			
たまねぎ	亜麻			
にんにく	つくね芋			
らっきょう	えごま			
みょうが	とうがらし			
くわい	ラディッシュ			
しそ	ササゲ			
キャベツ	青パパイヤ			
セルリー	マコモダケ			
出荷用野菜苗				

地域振興作物一覧(県設定分)

米原市農業再生協議会

対象作物(下限面積〇a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
青菜	セリ	やまいも	アスター			小豆	いぐさ
青さやいんげん	セルリー	よもぎ	アマランサス			あわ	かんぴょう
あおとう	セレベス	落花生	かすみそう			きび	香用作物
青パパイヤ	そば菜	ラッキョウ	カナリアナス			ハトムギ	こんにやく芋
アスパラガス	そらまめ	ラディッキオ	キキョウ			ひえ	搾油用ひまわり
イチゴ	だいこん	ラディッシュ	菊(小菊)				山菜
ウド	たまねぎ	レタス	切り花用菜の花				たばこ
うり類	チンゲンサイ	れんこん	キンギョソウ				ハーブ
えごま	漬け菜	わけぎ	キンセンカ				ひょうたん
えだまめ	ツルムラサキ	わさび	ケイトウ				ホップ
えんどう豆	とうがらし	ワラビ	コスモス				薬用作物
オクラ	冬瓜		ゴテチャ				
かぶ	とうもろこし		シクラメン				
かぼちゃ	トマト		しば				
カリフラワー	ナス		スターチス				
きくいも	菜の花類		ストック				
キヌサヤ	ニラ		ストレリチア				
きのこ類	にんじん		センニチコウ				
きゃべつ	にんにく		チドリソウ				
きゅうり	ねぎ		チューリップ				
くわい	はくさい		トルコギキョウ				
ごぼう	パセリ		なでしこ				
ごま	ピーツ		葉牡丹				
こまつな	ピーマン		バラ				
ササゲ	日野菜		パンジー				
さつまいも	ふき		ひまわり				
さといも	ブロッコリー		べにばな				
サニーレタス	ほうれんそう		ほおずき				
サラダ菜	マクワウリ		マリーゴールド				
ししとう	マコモダケ		やぐるまそう				
しそ	みずな		ユリ				
じゃがいも	みつば		ラン				
しゅんぎく	ミニトマト		リアトリス				
しょうが	みぶな		リンドウ				
食用菊	みょうが		ローダンセ				
スイカ	メロン		ワレモコウ				
すぐき	モロヘイヤ						
ズッキーニ	ヤーコン						

地域振興作物一覧(県設定分)

高島市農業再生協議会

対象作物(下限面積1a以上)

野菜			花き・花木		果樹	雑穀	特用作物
ラディッシュ	パセリ	すぐき	アスター	キク	りんご	はと麦	山菜
ふき	サニーレタス	セルリー	かすみそう	ユーカリ	日本なし	きび	あおばな
にんじん	モロヘイヤ	れんこん	カーネーション	リンドウ	もも	あわ	よもぎ
うど	アスパラガス	きのこ類	花木		うめ	ひえ	ホップ
きゅうり	ブロッコリー	やまいも類	キンギョソウ		かき	小豆	いぐさ
トマト	赤かぶ	玉ねぎ	キンセンカ		くり	落花生	ハーブ
なす	ササゲ	チコリ	キキョウ		いちじく	ごま	薬用作物
ピーマン	キヌサヤ	トレビス	ケイトウ		ぶどう	えごま	香用作物
かぼちゃ	そらまめ	ルッコラ	コスモス		アドベリー		かんぴょう
イチゴ	その他うり類		コケ		カリン		ひょうたん
すいか	えんどう豆		小ぎく		不知火		茶
セレベス	カリフラワー		ゴテチャ		レモン		たばこ
メロン	ヤーコン		シクラメン		さんしょう		こんにゃく
キャベツ	オクラ		スターチス		おうとう		搾油用ひまわり
こまつな	ゴーヤー		ストレッチア		キウイフルーツ		
ちんげん菜	ズッキーニ		ストック		ぎんなん		
みずな	みょうが		センニチコウ		クワ		
みつば	あおとう		チューリップ		西洋なし		
しゅんぎく	ししとう		チドリソウ		びわ		
みぶ菜	とうがらし		綿		ブルーベリー		
日野菜	ミニトマト		トルコキキョウ		みかん		
そば菜	食用菊		なでしこ		ゆず		
サラダ菜	菜の花		パンジー		切り花用母樹		
花菜	青さやいんげん		バラ		すもも		
北之庄菜	かぶ		ひまわり		オリーブ		
青菜	じゃがいも		べに花		フェイジョア		
漬け菜	まくわうり		マリーゴールド				
わさび菜	とうもろこし		やぐるまそう				
わけぎ	さつまいも		ユリ				
ニラ	レタス		ラン				
セリ	大根		リアトリス				
白菜	さといも		ローダンセ				
ほうれん草	マコモダケ		ワレモコウ				
ねぎ	きくいも		切り花用菜の花				
にんにく	しょうが		ほおずき				
らっきょう	くわい		しきみ				
エシャロット	ごぼう		葉ボタン				
えだまめ	しそ		しば				

(別紙)

生産性向上のための取組

取組内容	備考
① 地域内流通 ※飼料用米は必須	県内の需要者への出荷
② 多収品種の導入	需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領の別紙1の第4の3に定める品種(地域特認品種「吟おうみ」含む)
③ 育苗・移植作業の省力化、効率化 (直播栽培、乳苗移植、プール育苗、密苗栽培)	
④ 土づくり (堆肥の施用、緑肥の活用、ケイ酸質資材等の土づくり資材施用)	
⑤ 肥料の低コスト化、省力化 (土壌分析・生育診断を踏まえた施肥、側条施肥)	
⑥ 農薬の低コスト化、省力化 (種子の温湯消毒、農薬の苗箱播種同時処理、農薬の田植同時処理、共同防除)	
⑦ 立毛乾燥	飼料用米に限る
⑧ 担い手が行う取組	農地中間管理機構の借受者、認定農業者、認定新規就農者、集落営農、地域計画に位置付けられた地域の中心となる経営体
⑨ 集積・団地化	概ね1ha以上連担して水稻の作付けが行われている団地が対象
⑩ 施設・機械の共同利用	
⑪ 収穫・流通体制の改善 (フレコン・バラ出荷、オペレータやコントラクタ等への作業委託)	
⑫ 作期分散	
⑬ 化学肥料、農薬の使用量削減	
⑭ スマート農業機器の活用	
⑮ ほ場由来の温室効果ガスの削減	
⑯ ほ場への炭素貯蔵	